



学校だより

札幌養護学校共栄分校
北広島市共栄 274 番地 1
令和 6 年 12 月 25 日

第 3 号

世界一の豪雪地帯（北海道❄️）における雪の価値

教頭 渡部 眞一

めっきり寒くなり、日々北海道の冬の厳しさを実感しているところですが、私は暑いのがとても苦手なので、冬が一番好きな季節です。スキーやスノーボードなどウィンタースポーツを楽しんだり、寒い時期に実家の薪ストーブで焼き鳥を焼いて食べる時間は最高に幸せです。好きな冬ではありますが、毎年この季節には降り積もる雪を見ながら、除雪がなければどんなに幸せか…とも思います。

冬に道外から来た方に、北海道で何に驚いたか尋ねると、「洗車したらドアが凍って開かない」とか「路面上の標識が見えない」とか、「雪の中でも郵便屋さんがバイクで配達している」また、「冬の日没が早すぎ」など、北海道民としてはあたりまえに感じることに驚かれますが、「北海道は家の中が暖かすぎ」とか「冬の服装が軽やかすぎ」などと言われ、逆に私が驚きました。あとは雪景色を見て「日常が絶景すぎ」と言われて嬉しくなりました。

積雪について世界的に見ても、100 万人以上の大都市を含む地域の積雪ランキングで、北海道は断トツの世界 1 位です。北アメリカ・カナダや北欧にも雪の多い地域はありますが、あまり人の住んでいないところです。つまり、雪山で楽しむのも、大雪で苦勞するのも、この地域ならではのことであり、北海道のほかに世界中にこんな地域はない…と聞くと、なぜかわくわくしてきます。

ここで少し雪の価値について考えてみます。近年の国の施策に「雪冷熱エネルギーの活用」というものがあります。具体的には豪雪地帯に大量に降る雪の冷熱を地域の資源と捉え、冷蔵や冷房に活用するため、巨大な雪室（むろ）を作り夏場も冷蔵できる施設として使用することなどで、既にいくつも取り組まれています。雪室で保存すると低温高湿という特殊な環境で味が良くなる食材もあるようで、実際に貯蔵した米や野菜の一部はブランド化しています。冬季間に降った雪を貯蔵した冷蔵施設が増えており、雪がエネルギー資源そのものとも言えます。

世界に雪の魅力や雪対策の事例を発信するのは、まさに北海道が担うべき課題なのかもしれません。グラウンドに積もる雪を見ながら、雪を捨てるのはもったいないと思える日が、いつか来るかもしれない、などと考える今日この頃です。

❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️ 小学部 5 年生 宿泊研修(9 月 26～27 日) ❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️

9 月 26～27 日に小学部 5 年生 5 名で宿泊研修に行ってきました。

都合により部分的な参加になった児童もいましたが、5 人で出かけられて本当に良かった！青少年科学館で不思議な空間を楽しみ、初めての地下鉄やホテルにドキドキ、高さにびっくりしたさっぽろテレビ塔、そしてたくさん歌ったカラオケ。緊張と笑顔が入り混じった 2 日間でした。



❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️ 中学部 3 年生 見学旅行 (9 月 19 日～20 日) ❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️

9/19～20、中学部 3 年生の見学旅行で白老・洞爺方面に行ってきました。

1 日目は民族共生象徴空間ウポポイへ。博物館で見たことのない生活の道具やステキな模様の衣装などを見たり、アイヌ音楽と舞踊のステージに癒されたり…、園内バスでゆったり散策もできました。

宿泊はきたゆざわ森のソラニワ。種類豊富なバイキングの食事を堪能し、お風呂上りにお揃いの部屋着で仲良く記念撮影も。

2 日目は有珠山ロープウェイに乗車し、山頂テラスから洞爺湖や昭和新山を眺めました。わかさいもで昼食をとり、帰路へ。快適な豪華バスの旅でした。

今回も、様々な貴重な体験と、バスの運転手さん初めいろいろな人との関わり、日常ではできない経験ができ、充実した旅行になりました！



❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️ 高等部2年生 宿泊研修（7月18日～19日） ❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️

今年度の高等部の宿泊研修は、当別町を中心に楽しみました。当別町まではJRに乗って向かいました。電車では、乗客が多くいましたが、そこはさすが高校生。動じることなく、窓の外を眺めるなどしながら、ゆったりと電車の旅を楽しみました。

昼食を食べに行った『ぺこぺこのはたけ』では、とんかつ定食に舌鼓！とんかつだけではなく、「茶碗蒸しもまたうまい！」とおいしくいただきました。ご飯を楽しんだ後は、『ロイズカカオ&チョコレートタウン』へ。買い物を楽しんだほか、館内には体験型の展示物が多く、存分に楽しむことができました



❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️ たらんぼ祭（10月19日） ❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️

小学部

小学部は「きのこの山」を発表しました。「きのこの山」の不思議なきのこを探検隊たちが発見します。それを研究所に持ち込み、研究者達がきのこを大きくしようと色々な実験を試みますが、残念ながらきのこは大きくなりません。そこで今度は音楽隊たちが、楽しい音楽を演奏すると、するとどうでしょうみんなの力で不思議なきのこが大きくなったのです。最後は、音楽タイムで学習した「かぜがよんでいる」の曲でフィナーレを迎えました。

少し緊張した児童もいましたが、それぞれが力を発揮できたたらんぼ祭となりました。あたたかい拍手とあわせて観覧いただきありがとうございました



訪問教育学級

今年の訪問教育学級は「KGC KyoeiGirlsCollection2024」。自分らしいかわいい物を作る学習の様子を5分間の動画にして体育館で上映しました。

小学部はTシャツや大判の布を結んで染める「タイダイ」に挑戦。色やデザインの見本を見て、屋外でご家族の分も合わせて5枚制作しました。

中学部は写真撮影に挑戦。普段の風景をお気に入りのアングルで撮影し、印刷して額縁に入れた写真は、とても素敵な写真でした。

当日、たくさんの方々に御覧いただき、ありがとうございました。



中学部・高等部合同模擬店 共栄マルシェ 2024

中学部と高学部合同での「共栄マルシェ 2024」模擬店をホールで開催しました。

製品販売では、作業学習で製作した巾着、ペットボトルケース、コースター、カードケースなどの布製品を販売することができました。また、昨年の冬から今年の春に取り組んだ殻外し作業で準備した小豆で作った「どらやき」と「大福」も大好評でした！その他に、アロマグラスやサシェ、ペットボトルの飲み物の販売などにも取り組みました。

外部販売では、「北広島コラボ」「にじのかかるところ」などの事業所のみなさんにもお世話になり、「共栄マルシェ 2024」は大成功となりました。みんなが笑顔でにぎやかに、たらんぼ祭を楽しむことができました。



< 1月～3月の主な行事等 >

1月17日	第3学期始業式	3月7日	卒業証書授与式
1月31日	高等部入学者選考検査（高等部臨時休業）	3月24日	修了式・離任式
2月14日	参観日		
2月14日	全体説明会		
2月21日	卒業を祝う会		
2月26日	入学説明会		
2月25日～3月3日	個別懇談会		